

—5th STAGE— 南阿蘇鉄道復活祭

3月11日、春風吹く気持ち良い快晴の下、南阿蘇鉄道の復興イベントとして、「-5th STAGE - 南阿蘇鉄道復活祭」が開催されました。

高森駅でのトロッコ列車出発式も行われ、吉良村長をはじめ関係者によるテープカットの後、吉良村長をはじめ関係者によるテープカットの後、吉

高森保育園の園児たちの元気な合唱が行われ、ゆっくりと今シーズンのトロッコ列車が出発しました。

イベント会場では、南阿蘇の美味しい食べ物が並んだマルシェやミニ市の運行、「泉谷しげるトーク&ライブ」、「原口あきまさ爆笑!お笑いステージ」などがあり、子どもから大人までの多くの来場者が楽しんでいました。

今回初めての試みとなる、今しか歩けない貴重な体験として、中松駅から白水高原駅までの運休区間を歩く「復興限定レールウォーク」も開催され、定員150人に対し全ての申し込みが埋まるなど、多くの人が参加。普段は歩くことができないレールの上からの南郷谷の景色や野焼きの風景を歩きながら楽しんでいました。



関係者によるトロッコ列車の出発式でのテープカット



レールウォークに参加した皆さん



協議会であいさつをする吉良村長

「第6回南阿蘇鉄道沿線地域公共交通活性化協議会」開催

3月29日、役場大会議室で、「第6回協議会」が開催されました。協議内容は、南阿蘇鉄道の全線復旧・創造的復興に向け、持続可能な公共交通網構築のための計画など。

会議では、高森町と本村で実施されたパブリックコメントの実施結果について、事務局より報告と、議事では、パブリックコメントを反映した計画案や平成30年度の事業取り組みについて議論が行われ、承認されました。

今回の承認により計画策定となり、南阿蘇鉄道の1日も早い全線復旧と、「南阿蘇鉄道を軸とした持続可能な公共交通網の構築」を目指すことを目的として、計画に定めた基本方針の下、平成30年度より具体的施策に取組んでいくことになります。

戸建て木造住宅の耐震化事業

熊本県住宅耐震化事業

県では、安心して住み続けられる住まいの確保を図るために、戸建て木造住宅の耐震診断（一般診断）を実施しています。

対象住宅

昭和56年5月以前に着工または熊本地震で被災した戸建て木造住宅

診断費用

住宅図面あり 5,500円
なし 1,000円

問い合わせ

県建築住宅センター

TEL 096(385)0771

※自費で耐震診断を終えた人へ
県では、自費耐震診断費用の一部を補助しています。

問い合わせ

県土木部建築課

TEL 096(333)2535

対象住宅

昭和56年5月以前に着工または熊本地震で被災した戸建て木造住宅で、村が定める要件を満たす住宅

補助額

事業内容	補助率	限度額	対象戸数
耐震改修設計	2/3	20万円	5
耐震改修工事	1/2	60万円	5
建替え工事	23%	60万円	1
耐震シェルター工事	1/2	20万円	2

南阿蘇村戸建て木造住宅耐震改修事業

村では、耐震改修などの耐震化事業を行った人に対象費用の一部を補助します。

募集期間
問い合わせ
5月14日(月)～10月31日(水)

建設課 施設管理係
TEL(67)3178